

Perplexity「Portable Computer」：ローカルAIエージェントの実態と導入要件

2026年8月に発表された「Portable Computer」は、NVIDIAと共同展開されるローカル完結型のAIエージェント環境です。
プライバシー保護とトークンコスト削減を両立しますが、高額な専用ハードウェアを必須とする限定的なソリューションという側面も持ち合わせています。

主要スペックと導入の壁



フルスタックのオンデバイス実行

オーケストレーターや検索インデックスを含む全機能をローカルで処理。



NVIDIA専用ハードウェアが必須

DGX Spark（約4,699ドル）または
VRAM 24GB以上のGPUが必要。



ローカル実行のコストはゼロ

端末内処理のトークン課金は発生せず、クラウド利用のみ従量課金。



実務上の利点と潜在的リスク



プライバシー重視のセキュリティ設計

PII分類器とサンドボックスにより、
機微データの漏洩リスクを軽減。



継続的な法的・セキュリティ課題

著作権紛争やプロンプトインジェクション等の本質的リスクが残存。



知財保護と名称の課題

一般名称のため商標保護が困難であり、他社RPA特許への注意が必要。

自社評価による主要ベンチマークの性能比較（第三者未検証）

